

【基本方針書】

No.	項目	内容		
1	協議に至る背景			
2	対象業務の現況			
3	課題や問題点			
4	協議内容に係る方針 (課題や問題点への対応方針)			
5	必要性和緊急性			
6	導入効果 (定量・定性) ※新規、再構築時のみ	(導入効果：定量効果) (導入効果：定性効果)		
7	成果や目標			
8	業務改革 (B P R)、業務改善またはシステム最適化の検討	実施・検討の有無 ☐ 有 ☐ 無 (実施・検討内容、しなかった・できなかった理由)		
9	コンサルの利用の有無	☐ 有 (業務見直しを含む) ☐ 有 (システム関連の調査・支援のみ) ☐ 無		
10	想定システムのイメージ (新規構築、再構築、システム最適化実施の場合、記載してください。)			
	システム形態	☐ We b ☐ クライアントサーバ (C / S) ☐ スタンドアローン ☐ A S P等クラウドサービス利用	☐ その他	
	開発形態	☐ パッケージソフト (カスタマイズ有) ☐ パッケージソフト (カスタマイズ無) ☐ 本市開発 ☐ サービス利用	☐ その他	
	利用ネットワーク	☐ 校園ネットワーク ☐ 教育用情報ネットワーク ☐ 庁内情報ネットワーク ☐ L G W A Nネットワーク ☐ 個別のネットワーク (L A N・イントラネット)	☐ 外部事業者によるネットワーク (独自に契約したインターネット回線、W A N等) ☐ ネットワークの利用なし ☐ その他	
11	役務要件			
	改修要件 ※機種更新時のみ	☐ 有 ☐ 無	(有の場合、内容を記載)	
	移行要件	☐ 有 ☐ 無	(有の場合、内容を記載)	
12	業者選定方法 (案件ごとに記載してください)	調達方法	調達名称 (⑦の場合は業者名も記載)	選択肢 ① 一般競争入札 (価格競争) ② 一般競争入札 (総合評価) ③ 公募型指名競争入札 (価格競争) ④ 公募型指名競争入札 (総合評価) ⑤ 随意契約 (プロポーザル) ⑥ 随意契約 (見積り比較) ⑦ 特名随意契約 ⑧ その他 ()